

「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

＜本年度の学力向上基本方針＞

昨日できなかったことを今日できるようにする教育の推進
～分かる授業と個に応じた指導～

＜本年度の学力向上策＞

○児童にとって「分かる」授業の展開

- ・主体的・対話的で深い学びを実現することができるように、児童一人ひとりの実態に応じた「学び方」の指導の充実を図る。
- ・実生活に即して場面設定をするとともに、体験活動の充実、目的意識をもった伝え合いの充実を図る。

【学校の授業が楽しい、よく分かったと感じる児童85%以上】

○課題解決型学習の充実と少人数指導・習熟度別学習の充実

- ・大久保スタンダードに基づく授業展開の徹底を図る。
- ・「よい授業」の因子を基に、授業マネジメントを円滑に行い、基礎アップにつながる適応問題に取り組める時間を確保する。
- ・計画的に教職員を配置し、少人数指導・習熟度別学習の充実を図る。
- ・サンサuntimeを活用し、算数の学習の充実を図る。

○家庭学習の啓発と学校・家庭の連携による学力向上

- ・「大久保小学校家庭学習の手引き」に基づき、保護者の協力を得て、児童一人ひとりがより主体的に学習に取り組むことができるようにする。
- ・児童の実態に応じて家庭学習を提示し、家庭で実施できるようにする。
- ・保護者による確認の徹底などの学力向上に向けた協力を啓発する。

【家庭学習に取り組む児童85%以上】

＜本年度の振り返り＞